

令和7年9月19日
道路局 国道・技術課
国土技術政策総合研究所

道路をよりよくするための技術研究課題を募集します ～「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」の募集～

令和7年8月29日に開催した第55回新道路技術会議において、令和8年度から着手する道路政策の質の向上に資する技術研究開発の研究課題を募集することとしました。

国土交通省では、「学」の知恵、「産」の技術を幅広い範囲で融合し、道路政策の質を一層向上させるため、平成16年10月より新道路技術会議(委員長:那須 清吾 高知工科大学 経済・マネジメント学群 教授)を設置しており、この度、下記のとおり「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」の本格研究として採択する研究課題を募集します。

1. 募集期間

令和7年9月19日(金)から令和7年10月31日(金)

2. 研究期間

令和8年度から3年間以内

3. 公募パターン

- ・道路行政の技術開発ニーズに対応する研究
- ・提案型研究開発 (道路行政の技術開発ニーズに記載はないが、新たな発想に基づく研究開発の提案で、道路行政の進展に資するもの)

4. 募集要領等

- ・本格研究 募集要領及び提案様式
(<https://www.mlit.go.jp/road/tech/shinki/koubo.html>) 国土交通省 HP
- ・道路行政の技術開発ニーズ
(<https://www.mlit.go.jp/road/tech/donyu/index.html>) 国土交通省 HP

5. その他

- ・「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」のうち、FS 研究・短期研究については引き続き、随時募集しています。(次回〆:11 月末)

<問合せ先>

道路局 国道・技術課 本村、東川 (内線 37862、37866)
(代表)03-5253-8111、(直通)03-5253-8498
国土技術政策総合研究所 小林、上仙 (内線 3612、3312)
(代表)029-864-2211



道路政策の質の向上に資する技術研究開発 技術研究課題の募集

産・学・官の連携を強化し、
「学」の知恵、「産」の技術を幅広い範囲で融合することにより、
道路政策の質の向上に資する技術研究開発を、研究者の方々から広く募集しています。

1. 募集する研究テーマ

○募集概要

令和8年度 新規募集開始

分類	本格研究 	FS研究 (フージビリティスタディ)	短期研究
概要	○道路行政の技術開発ニーズに対応する研究開発 以下の7つの政策テーマ毎に設定した道路行政の技術開発ニーズに対応する研究 ※道路行政の技術開発ニーズ:国土交通省道路局HPで公開済み (https://www.mlit.go.jp/road/tech/donyu/index.html) ※7つの政策テーマ: (1)防災・減災が主流となる社会の実現 (2)持続可能なインフラメンテナンス (3)持続可能で暮らしやすい地域社会の実現 (4)経済の好循環を支える基盤整備 (5)インフラ分野のデジタル・トランスフォーメーション(DX) (6)インフラ分野の脱炭素化・インフラ空間の多面的な利活用による生活の質の向上 (7)道路施策の実効性を確保 ○提案型研究開発 (道路行政の技術開発ニーズに記載はないが、)新たな発想に基づく研究開発の提案で、道路行政の進展に資するもの		
		本格研究のFS調査として実施するもの	短期小規模なもの
研究規模	500万円程度から最大5,000万円/年	最大300万円/年	最大300万円/年
研究期間	最大3年間程度 (中間年度毎に実施する中間評価の結果を踏まえて、次年度の継続可否を決定)	最大1年間程度	1年間程度/回 (同じテーマで連続2回まで申請可能)
募集・採択	年1回募集し毎年3月頃に採択を決定 年間5件程度の採択を想定	通年募集し年間4回採択を決定 年間10件程度の採択を想定	

2. 募集方法

国土交通省道路局HPから提案様式をご記入の上、
電子メールにてご提出ください。

・募集要領等:

国土交通省道路局HP で公開

(<https://www.mlit.go.jp/road/tech/shinki/koubo.html>)

・提出先:

〒100-8918 東京都千代田区霞が関二丁目一番三号

国土交通省 道路局 国道・技術課

新道路技術会議事務局

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」募集係

・応募期間:

・本格研究は年1回募集

令和8年度新規分は、令和7年9月19日(金)～令和7年10月31日(金)(必着)

・FS研究・短期研究は随時募集中。

3. 審査方法・手順

○審査方法

提案書類の審査は、国土交通省道路局に設置する、学識経験者等で構成された「新道路技術会議」において行います。本格研究への応募課題については、必要に応じてヒアリング審査を行います。

○審査基準

審査は「研究の必要性」、「研究成果の有効性」及び「研究計画の妥当性」の観点から行います。

新道路技術会議

 検索

詳細はHP(<https://www.mlit.go.jp/road/tech/index.html>)をご覧ください。